

## 展開例7 キャリアプランを立てる

### 1. ねらい

- ①近い未来から遠い未来まで、将来の生き方を考える。
- ②将来に向けて今やるべきことを考え、これからの学校生活の目標を立てる。

### 2. 準備するもの

- ①生徒用ハンドブック「GAKUTANブック」
- ②生徒用「アドバイスシート」
- ③ワークシート「キャリアプランを立てる」：全生徒分（p.19をコピーしてお使いください）

### 3. 展開（50分）

○：指導上の留意点 ◆：評価規準

	時間	学習内容・活動	指導上の留意点および評価
導入	5分	<p>●キャリアプランを考えることの必要性を理解する。</p> <p>「GAKUTAN」の「アドバイスシート」にはあなたの個性や向いている学問など、進路を考えるうえで役立つ情報がたくさん載っていました。今の自分について理解が進んだのではないのでしょうか。</p> <p>今日は、遠い将来の自分について考えてみましょう。将来なりたい自分になるために高校生活で何をやるべきか考え、目標も立ててみましょう。</p>	<p>◆キャリアプランを考えることの意義を理解できたか。</p>
展開	35分	<p>●20歳、30歳、45歳という3つのステージの自分を想像する。</p> <p>●3つのステージで想像した自分になるために、今何をしなければならないのかを具体的に考える。</p> <p>近い将来から遠い将来まで、将来の自分を想像してみましょう。20歳、30歳、45歳の3つのステージで、あなたはどのような生活を送っていますか。</p> <p>3つのステージで想像した自分になるために、高校生の今どういった力をつけておくとよいか、学習面と生活面の2つから考えてみましょう。</p>	<p>○「1. 将来のあなたは？」の「①ステージ1」では「アドバイスシート」の「進学希望」や「GAKUTANブック」第3部「職業リサーチ」のキャリアマップの図を参考にさせる。</p> <p>○「2. 今できることは？」では「アドバイスシート」の「希望実現アドバイス」のコメントを参考にさせる。</p> <p>◆将来の自分について具体的に考えることができたか。</p> <p>◆将来に向けて高校生活の目標を立てることができたか。</p>
まとめ	10分	<p>●ワークを行った感想をまとめる。</p> <p>今回は3つのステージについて考えてみましたが、たとえば60歳、80歳などさらにその先のステージについても考えてみるとよいでしょう。これから進路を考えるときには、今回のワークで行ったキャリアプランを立てるときの考え方を使得、遠い将来の自分はどうなっていたいかということも視野に入れながら考えてみましょう。</p> <p>今回のワークを行った感想を書きましょう。</p>	<p>○時間があれば感想を発表させてもよい。</p> <p>◆キャリアプランの立て方を理解できたか。</p>

# キャリアプランを立てる

年 組 番 名前

## 1. 将来のあなたは？

将来の自分を3つのステージに分けて想像してみましょう。

### ①ステージ1 20歳のあなた

「アドバイスシート」の「進学希望」や「GAKUTANブック」第3部「職業リサーチ」のキャリアマップの図を参考にしよう！

大学生だったら大学生活を満喫しているころ。何を学んでいる？ 何に熱中している？

**記入例** 数学の教師になるために教員養成課程のある大学に入って勉強をがんばっている。部活でやっていたサッカーを続けている。家庭教師のアルバイトもしている。

### ②ステージ2 30歳のあなた

社会人としてどんな生活を送っている？ 仕事は？ 家族は？ 趣味は？

### ③ステージ3 45歳のあなた

今のあなたの親くらいの年齢だ。仕事は？ 家族は？ 趣味は？

## 2. 今できることは？

「アドバイスシート」の「希望実現アドバイス」を参考にしよう！

将来になりたい自分になるために、今できることは何だろう。学習面と生活面に分けて考えてみましょう。

### ①学習面

### ②生活面

## 3. このワークを行った感想